



今年の節分で皆さんは恵方巻を食べましたか？願い事をしながら黙って1本太巻きを食べる・・・。目を瞑りながら、笑いながら食べるという説もあるそうですが、面白い食べ方ですね。

節分といえば2月の行事のイメージが強いですが、本来は「立春・立夏・立秋・立冬の前日」のことを全て節分といいます。昔は立春が新年の始まりにも相当する大事な節目だったので、その前日の節分も大事な日でした。そこで他の節分より重要視されるようになっていったそうですが、もともと4回ある節分なので、恵方巻も1年に4回食べて良いそうですよ。季節ごとに具材を変えて食べたいですね。

さて、暦の上では春です。春一番も吹き、そろそろ梅の花が咲いてどこからともなく「ホーホケキョ」とうぐいすの鳴く声も聞こえてくる頃ですね。暖かい日もあれば凄く寒い日もあるこの頃ですが、学校への行き帰りなどで、少しずつ身の回りの小さな春を見つけてみてくださいね。

図書館からのお知らせ

- 1年間のブックリストを差し上げます。(本のタイトル・冊数の記録です)カウンターで申し出てください。
- 蔵書点検中のご協力ありがとうございました。長期貸し出しの返却日は2/18です。返却してまた、借りてくださいね。
- さて、今年度のベストリーダーは誰でしょう！？3月の図書だよりで名前を隠して発表します。
- リクエストはいつでもお待ちしております。年度をまたぐので、3月までのリクエスト本は5月末の新着図書として入荷します。(欠品の場合あり！)
- 今月の新着図書はありませんが、納品され次第図書館に展示します。見に来てくださいね。新着図書案内は3月に発行します。

図書館を良く利用して下さる先生方に、今年1年間で印象に残った本、面白かった本などを聞いてみました。

【先生方お薦めの本 2021】

- K 鬼先生**・・・『これからの男の子たちへ』太田啓子
O 野先生・・・『鴻上尚史のほがらか人生相談』『鴻上尚史のもっとほがらか人生相談』『「空気」を読んでも従わない』鴻上尚史
S 井先生・・・『この気持ちもいつか忘れる』住野よる
M 宅先生・・・『i アイ』西加奈子
S 後先生・・・『上流階級』高殿円
 気になる本があれば、ぜひ借りに来てくださいね！

2021年本屋大賞ノミネート作品が発表されました！

- 『犬がいた季節』伊吹有喜
 『オルタネート』加藤シゲアキ
 『逆ソクラテス』伊坂幸太郎
 『この本を盗む者は』深緑野分
 『52ヘルツのクジラたち』町田そのこ
 『自転しながら公転する』山本文緒
 『滅びの前のシャングリラ』尻良ゆう

これらは図書館に置いてある本です。その他、読みたい本があればリクエストもできます！



今月の図書館 廊下ガラス展示

。。。テーマは『恋の話』

2月14日はバレンタインデー。生徒の皆さんにとって一大イベントだったのではないのでしょうか？

今月は恋愛小説を多数集めてみました。ロマンチックな話、切ない話、泣ける話・・・寒さ厳しい季節ですが、チョコのように甘く時にほろ苦い恋の話を読んで、心を温めましょう！

『植物図鑑』 有川浩

そのタイトル通り、たくさんの植物が出てくるほのほの恋愛ストーリーです。ある日道端で行き倒れていた男の子。「良かったら俺を拾ってくれませんか？」主人公のさやかはつい魔がさして部屋に連れ込み、そのまま一緒に暮らし始めます。名前はイツキ。素性は何も知らないけれど、植物に詳しく料理もできて優しいイツキに、さやかは次第に惹かれていきます。2人はやがてお互いが大事な存在になっていきますが、ある日突然イツキが姿を消してしまっ

て・・・？
 大切な誰かと一緒だと、その辺に生えている道草でも2人だけの特別なものになる。恋ってそういうものですね。ほんわかして温かい、主人公の2人がとてもかわいい物語です。